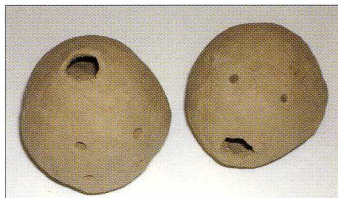


1.夏休みジュニア歴史講座の開催

夏休みの期間中、小・中学生に歴史に親しむ体験講座が8月6日(水)から3日間の予定で行なわれます。

- 期 間 8月6日(水)～8日(金)
- 時 間 午後1時30分～4時
- 内 容 古代の歴史体験(土笛・勾玉づくり・火起こし体験など)
- 対 象 小・中学生(3日間とも参加できる人)
- 定 員 50人(多数時は抽選します)
- 申込み 往復はがきに住所・氏名(保護者名含む)・電話番号・学校名・学年を記入のうえ、7月22日(火)まで資料館へ申込みください。



今年は土笛づくりに挑戦!

2.資料館しごと体験の開催

夏休みに歴史資料館で職場体験をしてみませんか!博物館などの仕事に興味・関心がある人にお勧めです。

- 日 時 8月19日(火)・20日(水)
午前9時30分～午後
- 内 容 考古学入門(土器接合)・隠れ文書さがし・写真撮影・体験準備など
- 対象・定員 19日(火)小学生(5年生以上)20名
- 定 員 20日(水)中学・高校生 20名
- 申 込 み 往復はがきに住所・氏名(保護者名含む)・電話番号・学校名・学年を記入のうえ、8月15日(金)まで資料館へ申込みください。



出てきた江戸時代の手紙・隠れ文書さがし

特別展案内

「豊後府内 南蛮の彩り —南蛮貿易陶磁器—

会期 平成15年10月24日(金)～同年11月24日(月)

大友氏は、豊後入国以来、西国の有力守護として朝鮮や中国等の海外諸国との貿易を積極的に行ってきました。大友館や府内町跡からはそれを物語る色鮮やかな輸入陶磁器の破片が多数出土しています。本特別展では、日常生活・儀式・祭祀の様々な場面で使用された海外の陶磁器類の彩りなどを、同時代の出土品や伝世品を通してご紹介します。



「華南三彩 鳥形水注」

利用案内

- 会館時間 9時から17時(入館は16時30分まで)
- 休 館 日 毎週月曜日(祝日の場合は開館)
祝日の翌日(土・日曜の場合は開館)
年末年始(12月28日～1月4日)
- 観 覧 料 大人200円(団体150円) 高校生100円(団体50円)
※団体は20名以上、小中学生は無料
※特別展開催中は別料金となる場合があります。
- 住 所 〒870-0864 大分市大字国分960-1 TEL097-549-0880



- 交通機関 JR久大本線 豊後国分駅下車
- バス 国分新町、向原、今畑、中村、竜原ゆき(全て賀来経由) 歴史資料館前下車

インフォメーション Information

親子歴史体験講座

- 実施日 7月26日(土) 第4回 粘土はにわ作り 1ヶ210円
- 8月23日(土) 第5回 勾玉作り 1ヶ200円
- 9月23日(火・祝)第6回 火起こし 無料

■時 間 10時、14時

■申し込み 電話予約

ミュージアム・シアター

- 実施日 7月27日(日) まんが 鉄砲伝来・キリスト教と西洋技術ほか
- 8月24日(日) 瀧廉太郎
- 9月28日(日) よみがえる明日館

■時 間 13時30分

■費 用 無料 申し込み 不要

※各回とも「ミュージアム・シアター」に引き続いて、テーマ展を解説する「ギャラリー・トーク」(14時30分/要観覧料)を開催いたします。

ふるさとの歴史再発見講座・民俗・文化史のコース

- 実施日 11月～12月 第1～3土曜日

■時 間 14時(全6回)

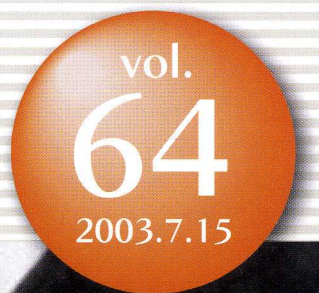
■費 用 無料

■申し込み 往復はがきに住所、氏名、電話番号、参加希望の旨を記入し、10月20日までに当館にご郵送下さい。

大分市歴史資料館

OITA CITY HISTORICAL MUSEUM

ニュース



大分市歴史資料館 テーマ展示Ⅱ

大分西洋物語

瀧廉太郎を中心に——没後100年

7月5日(土)～10月13日(月)

トピックス

子ども歴史教室(Ⅰ期)

4月19日(土)～7月19日(土)

大分西洋物語

瀧廉太郎を中心に 没後100年

会期:平成15年7月5日(土)~10月13日(月)

大分は16世紀後半に、全国で初めて、日本人が主体となって西洋音楽が演奏されるなど、キリスト教の広まりとともに西洋文化が栄えた土地でした。

もと日出藩士の家系で、明治時代、東京に生まれた瀧廉太郎(1879~1903)は、西洋音楽を取り入れた近代日本音楽の草分けとして、「花」「荒城の月」「お正月」など数々の名曲を作曲しながら、大分市にて23歳の若さでなくなりました。

時代はさかのぼり戦国時代、第21代大友宗麟が熱心にキリスト教を信仰し、府内にデウス堂(教会)やコレジオ(教育施設)等が建設されるなど、西洋文化が大変栄えました。その後は禁教令等のため長きにわたり弾圧の時代をむかえますが、隠れキリシタンに関する資料も大分に数多く残されています。

また江戸時代の後期では、中津藩医の前野良沢が杉田玄白らと『解体新書』を翻訳し医学の発展を促し、さらに同藩主自ら当時最も充実した辞書であった『蘭語訳撰』(日蘭辞書)を編集し、目新しい洋学の吸収に勤めています。

本展では、本年没後百年にあたる廉太郎の貴重な遺品約30点を中心に、西洋文化と大分の関わりを皆様にご紹介します。

コーナー紹介/主な展示品

瀧廉太郎の作品と生涯

廉太郎の実妹である、安部トミ氏より寄贈された瀧廉太郎関係品から、廉太郎自筆楽譜等、約30点の貴重な資料を展示。合わせて東京の「居住地跡碑」といった縁の史跡他をパネルにより紹介。

「楽譜 花盛り 瀧廉太郎自筆」

「楽譜 四季」(初版本)ほか

キリスト教の伝来とその後

大友宗麟時代の豊後キリシタンに関する当時のイエズス会宣教師等による記述や、その後の禁教時代の弾圧に関する資料ほかを展示。

「日本の花束 アンтониオ・カルディム著」

「フィデル(西洋古楽器/復元品)」

「真鍮踏絵 十字架上のキリスト像(複製品)」

江戸時代の洋学

中津藩では、奥平3代藩主昌鹿の蘭学奨励などもあり、洋学に関する人材を多く生み出しており、その代表者の一人、前野良沢が深く関わった『解体新書』などを展示。

「解体新書 前野良沢ほか翻訳」

「蘭語訳撰 奥平昌高編集」



サビエル像『聖サビエル伝』より



瀧廉太郎と姉弟たち(右端 廉太郎)

下記の予定で一部展示替えを行います。

- ・「荒城の月 歌詞 土井晩翠筆」(万寿寺蔵)等は8月17日まで。
- ・「桜花図 瀧廉太郎筆」「瀧廉太郎書簡」(大分市・佐久間忠弘氏蔵)、「火鉢(瀧廉太郎関係品/龍泉寺蔵)等は8月19日より。

大友宗麟肖像『日本の花束』より



楽譜 花盛り 瀧廉太郎 (画像は複製品)

楽譜 花盛り 瀧廉太郎自筆 明治33年作

歌曲集「四季」(花、納涼、月、雪)に収録された四曲中、「花」についての、草稿ながら現存する唯一の自筆楽譜です。「花」は軽やかな明るい調子の作品で、合唱曲・ピアノ伴奏付きという特徴をもっています。「四季」は小品ながら音楽史上、歌曲の分野での日本人初の本格的な洋楽作品と評され、とりわけ「花」は瀧廉太郎の最高傑作の一つです。作歌者である武島又次郎は、詩人、歌人として活躍し、明治31年より東京音楽学校で国文学史、文学史などを教えています。



瀧廉太郎と親類の家族(後列左端 廉太郎)

関連行事

Event

ギャラリー・トーク

- 内容 展示室にて大分西洋物語展の解説を行います。
- 日時 平成15年7月27日(日)、8月24日(日)、9月28日(日) 午後14時30分から(約45分)
- 場所 資料館 テーマ展示室・第2展示室(一部)
- 講師 資料館職員
- 参加費 入館料

ミュージアム・シアター Museum theater

瀧廉太郎

- 日時 平成15年8月24日(日) 午後13時30分から(約50分)
- 場所 資料館 講座室
- 参加費 無料

トピックス

Topics

子ども歴史教室(1期)

平成15年の4月から7月まで子ども歴史教室(1期)が開催されています。子ども歴史教室は、日頃学校ではできない歴史体験を4ヶ月間(主に第3土曜日9:30~11:30)に亘って行っています。主な活動内容を紹介します。

	開催日	活動内容
1	4/19(土)	発掘体験その前に・ビデオ・土器パズル・パソコン
2	5/17(土)	土器接合体験
3	6/7(土)	横尾遺跡発掘体験
4	7/19(土)	縄文土偶づくりに挑戦(予定)

子ども歴史教室(2期)は12月から3月までの予定です。



ザクザク縄文土器発見!

瀧廉太郎 1879(明治12)~1903(明治36)

作曲家。東京生まれ。瀧家は日出藩の家臣を勤めた家柄。横浜、大分市、竹田市など転居を度々繰り返した後、1894(明治27)年、最年少で現在の東京芸術大学に入学。ピアノと作曲に才能を発揮し、「四季」「メヌエット」(日本人初のピアノ曲)等作曲。また「箱根八里」「お正月」等唱歌においても活躍。留学先のドイツにて病に冒され、大分市にて逝去。

夭折ながら、日本のクラシック音楽史上、最も早い本格的日本人作曲家と評されます。

表紙について

演奏姿の廉太郎の写真で、現存する唯一の資料の複製品。写真中の楽譜がベートーヴェンの「創作主題による六つの変奏曲 作品34」の一部であることから、音楽学校研究科1年生時の明治32年同声会春季演奏会前後の模様であると考えられています。

